

連携の絆を深め、輝く明日へ



ニュースレポート 中央会

NEWS REPORT CHUOKAI

No.822

2024

9



令和6年度中小企業団体
全道大会開催



支部だより (上川・宗谷支部)



支部だより (胆振支部)

北海道中小企業団体中央会

Contents

- 01 令和6年度中小企業団体全道大会開催
- 07 組合等女性研修会のお知らせ／新入職員紹介／職員異動のお知らせ
- 08 ものづくり補助金第18次締切の採択結果が公表されました
- 10 石田邦雄の『組織磨き・人育て』の現場から⑦
- 11 北海道経済産業局からのお知らせ
- 12 7月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ
- 17 中小企業基盤整備機構からのお知らせ

メールアドレスに関する調査のお願い

本会では、会員の皆様へ各種情報を迅速にお伝えるため、メールの活用を推進しています。つきましては、貴組合のメールアドレス及びご担当者のお名前をお知らせいただきたくお願い申し上げます。

なお、メールアドレスの調査はこれまでも実施していますが、より多くの会員のアドレスを把握させていただきたく、ご協力をお願いいたします。

次の事項を記載の上、メールまたはFAXでご連絡いただけるようお願いいたします。

※ 既にご回答されている組合は、返信不要です。

組 合 名	
組合アドレス ※文書担当	
ご担当者名	

※返信先：北海道中小企業団体中央会 企画情報部

(1)メール：cyousa@h-chuokai.or.jp

(2)F A X：011-271-1109



令和6年度中小企業団体全道大会開催

8月7日(水)、札幌ガーデンパレスにおいて「中小企業団体全道大会」を開催し、全道各地から中小企業団体の関係者など約130名が参加しました。

主催者挨拶では、高橋秀樹会長が「インバウンドの再開等により、飲食・宿泊関連の一部に回復は見られるものの、その他の産業は、長期化するエネルギー・原材料価格等の高騰などによる事業コストの増加や価格転嫁に苦心する一方、次世代半導体製造工場の立地やGX金融・資産運用特区の指定など、本道の優位性を活かす新たな産業創出が期待されており、私ども中央会がスローガンとして掲げる『連携の絆を深め、輝く明日へ』を体現するため、政治や行政をはじめとする関係者のご理解を得て会員の皆様の先頭に立って可能な限り実現させていきたい。」と決意表明を行いました。

次いで来賓を代表して、北海道経済産業局 鈴木洋一郎局長、北海道 三橋剛副知事、北海道議会 稲村久男副議長、札幌市 石川敏也副市長からそれぞれご祝辞をいただきました。

また、各政党を代表して北海道議会自民党・道民会議 三好雅議員会長、公明党北海道本部 阿知良寛美幹事長、国民民主党北海道総支部連合会 小西穰副代表からご挨拶をいただきました。

議案審議では、小林一清副会長(北海道火災共済協同組合理事長)が議長となり、前年度決議に関する要望活動状況の報告について馬込事務局長から行いました。

続いて、提出議案の取りまとめ経過を、総合企画委員会委員長の杉野邦彦副会長(江別工業団地協同組合理事長)から行い、松浦専務理事から議案の趣旨説明が行われた後、満場一致で決議されました。今後、国や道など関係機関に対し要望活動を展開して参ります。



北海道経済産業局 鈴木局長



北海道 三橋副知事



北海道議会 稲村副議長



札幌市 石川副市長



高橋会長



議長 小林副会長



委員長 杉野副会長



松浦専務理事

令和5年度要望の実現状況(主なもの)

● エネルギー・原材料価格高騰等に関する要望

1 エネルギー・原材料価格の高騰抑制に係る支援策の拡充

- ・「電気・ガス価格激変緩和対策事業」「燃料油価格激変緩和対策事業」の実施
- ・「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」による特別高圧電力の共同受電事業を行う工業団地等や所属組合員に対する支援推奨メニューへの追加

2 価格転嫁に関する支援

- ・下請Gメンを令和6年4月より330名体制へ増強
- ・令和5年7月トラックGメンを創設、162名体制で適正な取引を阻害する行為の是正の実効性を確保する活動の推進
- ・「パートナーシップ構築宣言」の推進、下請取引の適正な価格交渉の促進のための「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」策定と周知徹底

● 新型コロナウイルス感染症の影響克服に関する要望

1 事業継続に向けた切れ目のない支援

- ・国：資本金劣後ローンの運用改善を含む日本政策金融公庫等による資金繰り支援
- ・道：低利借換融資等の活用促進、金融機関・保証協会に迅速な融資、既往債務の借換・返済条件変更に対する柔軟な対応要請

● 地域経済対策に関する要望

1 「物流の2024年問題」への対応

- ・「物流の適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者の取組に関するガイドライン」の策定・周知、トラックGメンを82名から緊急増員162名体制で現状調査による貨物自動車運送事業法の「働きかけ」「要請」等、実効性を確保

2 「ものづくり補助金」の継続実施

- ・継続実施し、補助事業終了後の3～5年で大幅な賃上げに取り組む事業者の補助上限額の上乗せ、大幅賃上げに係る補助上限引き上げ特例、高度な自動化技術等を活用した省力化設備の導入支援の省力化(オーダーメイド)枠が新設

● 商店街対策に関する要望

1 固定資産税の負担軽減

- ・国は、令和6年3月に成立した令和6年度税制改正で、土地の固定資産税の負担調整措置及び条例減額制度による商業地及び住宅用地について、負担水準に応じた課税標準額の調整措置を、令和8年度まで3年間の延長

提出議案

エネルギー・原材料価格高騰等に関する要望

中小企業・小規模事業者にとって、円安や不安定な世界情勢に伴う、エネルギー・原材料の価格高騰は、事業の維持・継続を図るための収益を圧迫し、事業継続に大きな影響を及ぼしているため、高騰抑制策やコスト削減に対する支援とともに、十分な価格転嫁が実施できるよう、円滑な価格転嫁に係る支援策を講じるよう強く求める。

【要望事項】

- エネルギー・原材料価格の高騰抑制に係る支援
- 価格転嫁に関する支援

デジタル社会への対応に関する要望

人口減少を背景とした基幹産業の衰退など、地域経済や生活基盤への影響を克服するためには、中小企業・小規模事業者のデジタル化への対応が必要なことから、中小企業連携組織の優位性を活用した実効性のある支援策の拡充を求める。

【要望事項】

- デジタル化に向けた支援
- 次世代半導体産業集積効果の全道への波及

グリーン社会への対応に関する要望

2050年のカーボンニュートラルの実現に向けたグリーン社会への対応は、急速な社会環境の変化をもち、中小企業・小規模事業者がこれまで経験したことのない大変革となることが予想される。

こうした中、中小企業・小規模事業者が事業継続していくためには、柔軟で前向きな取組と挑戦が必要となることから、その事業者の機動性を活かすための支援を講じることを求める。

【要望事項】

- グリーン社会への対応に向けた支援
- GX 金融・資産運用特区効果の中小・小規模事業者への波及

人手不足・人材育成対策

地域産業の人手不足は、人口減少、少子高齢化や働き手の流出による労働力人口の減少、新規学卒者等の若年者の非現業志向・離職率の高さなどから拍車がかかっている。

このような中、中小企業・小規模事業者は、働き手を確保し事業継続を図るとともに、働き方改革への対応にも取り組む必要があることから、地域の実情を踏まえたきめ細かな、人手不足・人材育成対策を総合的に講じることを求める。

【要望事項】

- 「年収の壁」の抜本的対策
- 地域の就業対策と技術・技能人材の育成・承継支援
- 「特定地域づくり事業協同組合」の積極的な活用

地域経済対策

本道の経済は、長期化する円安と物価高騰などから、経済情勢は依然として厳しい状況となっている。加えて、賃上げや人口減少による人手不足への対応、デジタル化・グリーン化などの社会環境変化への対応が求められているほか、災害の多発などの自然環境変化への防災対応に迫られている。

このため、地域の担い手である中小企業・小規模事業者の事業活動を活発にし、地域経済全体を底上げする環境づくりを求める。

【要望事項】

- 地域実情を踏まえた最低賃金の設定
- 物流・建設業に係る「2024問題」への支援
- 低廉で安定的な電力供給

中小企業・小規模事業者対策

中小企業・小規模事業者は、地域の経済と雇用を支える存在として地域を活性化させ、発展に導く重要な役割を果たしてきたが、人口減少を背景とした少子高齢化による社会環境や産業構造の変革などの事業環境の変化に伴い、その活力の低下が懸念される。

地域の閉塞感を打開し、持続的発展を可能にするためには、中小企業・小規模事業者の事業活動を活発化させることが重要であることから、その妨げとなっている問題を解決するためのきめ細やかで実効性のある対策を積極的に講じることを求める。

【要望事項】

- 中小企業連携組織対策の支援策拡充
- 「ものづくり補助金」の継続実施
- 消費税インボイス制度の対応に係る支援

官公需対策

国の「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」と、道の「中小企業者等に対する受注機会の確保に関する推進方針」により、受注機会の増大のための手立てを講じているものの、契約現場では認知度が低いため、発注部局や市町村に対し周知徹底するほか、官公需適格組合の活用促進を求める。

【要望事項】

- 官公需の受注機会確保及び少額随意契約の積極的活用
- 官公需適格組合制度の積極的活用

商店街対策

商店街は専門性を持つ異業種の集積として、買物やサービス提供の場としてだけでなく、文化の伝承や防犯活動、災害時の復旧支援、高齢者対策や子育て活動の場として、コミュニティを支える公的な高度生活インフラの役割を担っており、人口減少や少子高齢化が進展する中、今後さらに、まちづくりを支える中核的な組織として、多様なニーズに応える活動が期待されている。

このため、まちづくりを支える中核的な組織と位置づけ、十分にその機能を発揮することができるよう、商店街が行う取組や活動に対し中長期的な支援を行うことを求める。

【要望事項】

- まちづくりを支える中核的な組織としての位置付けの明確化及び支援
- 固定資産税の負担軽減

中央会会長表彰

永年にわたって組織の強化や事業の発展に功績のあった、優良組合(3組合)・組合等功労者(役員31名、組合員9名)・組合等優良専従者(2名)に対し、北海道中央会会長による表彰が次の通り行われました。

優良組合

北海道環境整備事業協同組合 理事長 福田 安治 忠類事業協同組合 理事長 加藤 茂樹
函館浴場協同組合 理事長 長南 武次

組合等功労者

〈役員〉

澤田 尚樹(石狩市道路維持事業協同組合 理事長)	簾内 武(留萌地方石油業協同組合 元専務理事)
由利 稔(石狩市道路維持事業協同組合 副理事長)	五十嵐竜二(忠類事業協同組合 監事)
玉川 裕一(恵庭まちづくり協同組合 専務理事)	武藤 哲也(十勝電気工事業協同組合 理事長)
中泉 孝彦(恵庭まちづくり協同組合 理事)	合田 倫佳(十勝電気工事業協同組合 監事)
奥谷 晴夫(札幌機械メンテナンス協同組合 常務理事)	家内 裕典(芽室商工協同組合 理事長)
矢野 裕憲(札幌公衆浴場商業協同組合 理事)	品田 裕直(芽室商工協同組合 専務理事)
鹿森 恭子(札幌質屋協同組合 顧問)	珠玖 謙一(芽室商工協同組合 理事)
須藤 讓(札幌電気工事業協同組合 副理事長)	曾根 義継(芽室商工協同組合 理事)
嶋津 博(札幌電気工事業協同組合 監事)	犬飼 進(芽室商工協同組合 理事)
柏倉 正剛(情報創造事業協同組合 理事長)	新居 英樹(芽室商工協同組合 理事)
濱田 浩二(情報創造事業協同組合 専務理事)	太田 寛孝(芽室商工協同組合 理事)
榊原 宏洋(情報創造事業協同組合 理事)	中島 将好(芽室商工協同組合 監事)
谷藤 輝明(情報創造事業協同組合 前理事)	小澤 公一(釧根芝生協同組合 監事)
福田 安治(北海道環境整備事業協同組合 理事長)	小林 正典(遠軽地方運送事業協同組合 理事)
戸澤 繁美(北海道セキュリティ事業協同組合 理事)	村田 憲恒(小樽地方電気工事協同組合 副理事長)
對馬 健一(留萌地方石油業協同組合 理事)	

〈組合員〉

潮物産株式会社(札幌鉄工関連協同組合)

代表取締役 新井 哲仁

わたなべ整骨院(北海道鍼灸マッサージ柔整協同組合)

渡辺 祐也

堀川 雪美(北海道鍼灸マッサージ柔整協同組合)

平清警備株式会社(北海道セキュリティ事業協同組合)

代表取締役 鈴木 直幸

有限会社中村配管(函館管工事業協同組合)

代表取締役 中村 大祐

有限会社下山畳内装工業(函館地方畳商協同組合)

代表取締役 下山美智子

有限会社田原畳店(函館地方畳商協同組合)

代表取締役 田原 哲夫

有限会社はたやま美装(函館地方畳商協同組合)

代表取締役 畑山孝太郎

たかはし畳店(函館地方畳商協同組合)

代表 高橋 春吉

組合等優良専従者

石川 純子(函館クリーン事業協業組合)

長田 洋之(遠軽地方運送事業協同組合)



記念講演

テレビ北海道「けいナビ～応援!どさんこ経済～」のコメンテーターを務められている北海道大学大学院 経済学研究院 教授の平本健太氏を講師に迎え、『「バカな」と「なるほど」のビジネスシステム』と題した記念講演が行われました。講演ではビジネスシステムの定義や、ビジネスモデルとビジネスシステムの違いを、杉村太蔵氏が取り組む旭川 Harete をはじめとする、様々な業種・業態の事例に基づくビジネスシステムを分かりやすく解説され、参加した会員皆様の企業経営に新たな視点として活用できる記念講演となりました。



講師 平本 健太氏

懇親パーティー

記念講演会終了後の懇親パーティーでは、戸澤亨副会長(北海道菓子卸商業組合理事長)の主催者挨拶の後、自由民主党北海道支部連合会 衆議院議員の中村裕之会長より来賓挨拶をいただき、北海道 水口伸生経済部長の乾杯で開宴し、参加者は終始和やかに交流され、中小企業基盤整備機構 北海道本部の中沢孝雄本部長の中締めで全ての日程を終了しました。



戸澤副会長の挨拶



中村自民党道連会長の来賓挨拶



北海道 水口経済部長の乾杯



中小機構 中沢本部長の中締め

組合等女性研修会のお知らせ

- 1 日時 令和6年11月15日(金)午後3時30分から
2 会場 ホテルポールスター札幌2階 「コンチェルト」
(札幌市中央区北4条西6丁目)
3 テーマ 「レジリエンスキャリアストーリー」でこれからの自分を描こう

4 内容

“レジリエンス”とは、自分にとっての逆境や試練から立ち直る心の力です。この研修では、女性のキャリア形成を後押しし、レジリエンスの視点を取り入れたキャリアデザインの考え方を学ぶことで、具体的に心が動く目標設定ができ、楽しく行動計画を立て、主体的に行動できるようになります。

仕事とプライベートの両立や今後のご自身のキャリアについて、この機会に皆様で考える場になればと思っております。

- 5 講師 北海道ワークスタイルクリエイト
キャリアコンサルタント 長谷川 ひとみ 氏

6 交流懇談会参加費 一人6,000円

研修会終了後の午後5時30分より、4階「ラベンダー」にて交流懇談会を開催します。

※研修会のみ参加は無料です。

※お申込書を同封していますので、皆様のご参加をお待ちしております。



長谷川 ひとみ講師

新入職員紹介



- 氏名 齊藤 魁斗(さいとう かいと)
- 所属 連携支援部
- 出身地 小樽市
- 趣味 スポーツ観戦、アウトドア(キャンプ、釣り)、サウナ

8月より勤務しております、齊藤魁斗と申します。1日でも早く中央会の一員として皆様のお役に立てるように精一杯努めます。至らない点も多いかと思いますが、全力で業務に勤めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



- 氏名 山岸 皓生(やまぎし ひろお)
- 所属 企画情報部
- 出身地 札幌市
- 趣味 映画鑑賞、卓球

8月から入職させていただきました、山岸皓生と申します。中小企業の振興のため、これから一生懸命頑張っていきたいと思っております。不慣れな点も多いかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

職員異動のお知らせ

次のとおり職員の異動がありましたのでお知らせいたします。()内は前職

- 退職 7月31日付 十勝支部 主事 藤井 涼太
異動 9月1日付 十勝支部 主事 川上正一郎(連携支援部 主事)

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 18次締切の採択結果が公表されました

令和6年1月31日(水)から令和6年3月27日(水)までの期間において、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の18次締切の公募を行ったところ、全国で5,777者から申請があり、全国採択審査委員会による厳正な審査の結果、北海道内からは次の84者が採択されました。

商号又は名称	事業計画名	商号又は名称	事業計画名
株式会社 オートガレージ車屋	AIによる自動配色設定と一括塗装および乾燥による塗装工程の改善	株式会社 サンドリア札幌	いつでもどこでもフレッシュで美味しいサンドイッチを召し上がれ
株式会社興発 スパイラル製作所	多様化する建築形態に円滑に対応するための溶接工程の効率化	防災地質工業株式会社	札幌市で唯一、空中・地上 ICT 技術を活かした革新的な「森林・インフラ調査」のデジタル化推進事業の構築
株式会社ノックウッド	北海道の自然素材を使った完全オーダーメイド家具を新開発・販売	株式会社ヤブシタ	レーザー加工機導入による和モダン柄木製品の製品開発
株式会社旭川浄化	ウォーター PPP 対応の下水道管理・運営サービス向け設備の導入	株式会社ヒロトミ建設	地域初の ICT 建機を導入し土木作業の標準化実践と賃上げによる地域貢献
株式会社 山腰測量設計事務所	UAV レーザースキャナーを利用した3次元測量サービスの提供	Scherma	特許技術を活かし、オリジナルフェンシンググローブの新商品開発
アーバンデンタル アート	チタンをはじめとする卑金属製補綴物の自動切削加工サービスの開発	札幌インスペクション 株式会社	高精度と高効率を実現する革新的な非破壊検査サービスの開発
丸栄堀川紙器株式会社	新たな生産方式による新商品の製造・販売事業への取り組み	ヒコスフィールド 株式会社	減肥栽培長芋の消費者直販事業のための洗浄機・保管庫体制確立
株式会社棒丸内海商店	新商品ホッケ蒲焼の地域ブランド化と、魚介類の消費活性化	株式会社笠原車体工業	メカニカルシャーリングマシン導入による生産性向上と人材育成
内藤農場	大型乾燥機と農業ドローン導入による農作業受託サービスへの参入	株式会社松原特殊農機	新ベンダー導入によるタッチパネル付ステンレス次世代選別機事業
城戸農場	地域農業を維持するための ICT 農業による作業受託サービス参入	株式会社 Nexus	自動システム導入によるマンスリー事業の自動対応化、省力化事業
鷺尾ウッドワーク 株式会社	匠の技の技術承継と自動化による生産性向上を実現	株式会社神田土質基礎	地場で唯一の先進的な掘削システムの開発により生産向上する事業
株式会社ブルーバンド	ドローンによるクマ類の管理捕獲事業	石田めん羊牧場	牛と羊の混合堆肥を利用した有機牧草で育った羊肉の新商品開発
株式会社大海製作所	最新ベンダー導入によるポイラー向け大型特殊煙道の製品化事業	イナホ製菓株式会社	老舗和菓子事業者による新商品「冷凍揚げ餅」の生産・販売拡大
カネジン食品株式会社	匠の麺工房による新たな「オリジナル乾麺」での市場開拓戦略	北盟測量株式会社	地域を牽引する ICT 調査に取り組む技術推進企業への挑戦
河合鉄工株式会社	デザイン・意匠志向構造物製造の受注拡大による都市部建設市場参入	株式会社 丸三ホクシン建設	注文住宅×特注家具で住空間を包括的にデザインする新サービスを創出
株式会社畠山ファーム	北海道北斗市の特別なお米と長ネギをより多くの人に届けたい!	有限会社 北清アルステックス	音響・レーザー機器を用いた3D可視化技術の活用
株式会社井村木工場	脱炭素社会の実現に資する国産未利用材等を活用した新製品開発事業	株式会社暁 STYLE	3世代から愛され笑顔が溢れるお菓子工房へ!生産性改善による販路拡大事業
葛西正和	センシングドローンとGPSコンバインを活用した農作業受託業務	北海道ダイニング キッチン株式会社	横型ピロー包装機導入による生産効率向上、人手不足解消事業
株式会社ライクネス	AI映像チェッカー開発によるウェディング映像制作省力化事業	株式会社ナカヤ菓子店	高性能特殊冷凍機を活用した冷凍スイーツの新規開発及び販路拡大
株式会社小金澤組	UAV レーザーによる新たな測量システムの構築		
北海道ホールフーズ 株式会社	市場ニーズを捉えた少量規格サービスで持続的成長と雇用拡大		

商号又は名称	事業計画名
株式会社 IMPROVE	セミドライミスト自動噴射と車両自動消毒による省力化の実現
農業	稲作中心経営からの脱却！子実用とうもろこし・大豆の生産拡大事業
有限会社 長江ダクト工業	ダクト製造設備の導入による生産性の向上の実現
藤澤製菓株式会社	創業 100 年に向け、独自製法による革新的「わらび餅」の開発による『和菓子改革』
ピースアーチ デンタルラボ	新素材ジルコニアとセラミストの妙技が融合、天然歯と遜色ない補綴物が完成
北海道シーリング株式会社	フィルム製版からの脱却で目指す印刷の高品質・高精度化
株式会社エルムデータ	防災の可能性を飛躍的に広げる衛星通信対応データロガー装置の試作開発
有限会社 オフィス・アン	畜産家のための、確定申告用会計クラウドサービスの開発
合同会社 GreenShapers	One Health の実現に向けた動物病院用電子カルテの開発とデータ活用事業に挑戦
士幌鉄工株式会社	国内初となる技術を活用した農業用建築金物の自動溶接体制の構築
西山製麺株式会社	テクスチャーアナライザーによる製品の食感に関するデータの数値化、可視化
北部プラント工業株式会社	ユニットワーカー導入による水管支持金物の新製品開発
田中農場株式会社	ロボットトラクター導入による省力化・時短・高収益化の実現
北海道電気相互株式会社	商業施設特化型 24kw 急速充電器のアプリ・決済システム開発
株式会社 苫食	AI の検品自動化で必要人数を確保して、大型製麺ラインの導入で生産性を向上
東洋株式会社	新たな印刷技術でニーズに応える環境に配慮した地域活性化事業
氏家管接株式会社	設備導入による半導体関連の特殊配管設備工事の受注拡大
株式会社及川土木設計	平面測定の効率化による生産性向上計画
株式会社 鳥せい商事	本州へ十勝の名物焼鳥屋の味をそのまま届ける冷凍田舎どりの開発
エイト建設株式会社	新製品の開発・製造拡大のためのオリジナル自動走行溶接システムの導入
株式会社 Adair	日本中の書家が集うプラットフォーム開設による日本文化の輸出促進
株式会社 オルデック	「アナログからデジタルへ」買取業務のオンライン化による生産性向上

商号又は名称	事業計画名
有限会社 ボディショップ友和	オーダーメイドのプレパレーション導入によるサービス提供の質、量の向上
金滴酒造株式会社	品質向上及び生産性向上と効率化への清酒製造設備導入事業
共同印刷機材株式会社	高付加価値のラベル・シール製造販売による取引先売上増加への貢献
モリタ株式会社	位置決めロボット導入による貼合加工内製化と海外向け新製品開発
タートルロード株式会社	札幌発！鋳取りサービスを機械化し、運送業界の課題解決に挑む！
王子サーモンロード株式会社	北海道から高鮮度生食用サーモンの安定供給を図るための設備導入
株式会社 綜和	狭小地に強い鋼管杭工法による地盤改良技術の習得
株式会社 Green Earth	廃プラスチック再生品卸売業が自社製造で事業拡大を目指す計画
株式会社 北海道名販	天皇陛下も召し上がった銘菓を、ニセコに向かうインバウンドへ販売
有限会社 モーターファーム札幌	環境負荷低減に貢献する水性塗料による高付加価値板金塗装体制の構築
株式会社 A-Net ファーム十勝	新「発酵あずき」の開発による六次化の推進・拡大
株式会社 芽室自動車工業	ASV 車両トータル診断システムの構築、独自性・独創性発揮による新規顧客層への展開
アイエヌエス・アンド・カンパニー株式会社	カフェでオペレーションの自動化、フードメニュー提供を実現
北海道グリーンファーマ株式会社	ペットの QOL を追求！北海道産原材料を用いた画期的な小容量サプリメントの商品化事業！
菅田農園	玉葱収穫機導入で作業の完全内製化・機械化で生産性向上
株式会社 電通システム	飲食チェーンの人手不足とフードロスを解消する店舗 DX システム
株式会社 日栄車輜	トラックの車検・整備需要増大を捉える自社検査ライン導入による高品質×短納期の車検整備の体制構築
株式会社 マルエヌ野村工業	残材減らして SDGs ! & 型鋼、切断・孔あけ加工スピード効率大幅 UP 事業
株式会社 アーテス函館	ハイブランド向けの特種なニット商品の開発と自動延反機の導入
水谷鉄工株式会社	精密部品加工の実現を目的とした高速ワイヤー放電加工機の導入による新規顧客開拓
株式会社 コンストラクションサポート藤井	三次元レーザ林道測量設計によるグリーン成長戦略への貢献
網走ビール株式会社	醸造システム及びパストライザー導入による生産量増加体制の構築

『組織磨き・人育て』の
現場から

7

めでの研究室 主宰
石田邦雄氏

中小企業にとって大切な「考え方教育」

一昨年、多くの人に惜しまれつつ他界された稲盛和夫氏。京セラの創立から始まりJALの復興に尽力するなど、戦後の経済を語る場合に必ず名前にあがるお一人です。私自身も何かと教えられることが多く、「利他の心」にはまだほど遠いものの、少しでも近づけるようにと努めてはいるのですが果たして。稲盛氏が残した名言も数多くあり、その中でつとに有名なのが次の「人生の方程式」です。

人生・仕事の成果＝考え方×熱意×能力

この算式において非常に重要な意味を持つのが「考え方」です。仮にこの内の熱意や能力がないにしてもゼロで収まりますが「考え方」はそうはいきません。算式はかけ算になっており、この「考え方」がマイナスで、とりわけ“熱意があり優秀な人”となると組織としては大変です。中小企業は従業員規模が小さいゆえ、この各人が持つ「考え方」は大企業以上に肝心です。とかく指導や育成という、ついスキル面に目がいきがちですが、それ以上に人間教育こそがベースにといえそうです。その上で「組織としてどのような共通言語を持っているか？」も大切です。その最たるものが“企業の存在意義”を示す経営理念や社是等になります。いうまでもなく組織とは多様な人々の集合体です。かつては「個性を奪って同じ企業の色に染める」のが組織づくりの定石のようにいわれてきましたが、「ダイバーシティ(多様性)」や「インクルージョン(一体感)」という言葉を目にするようになった今日、「個

性を生かし、互いの違いを組織のパワーに変える」のがこれからの組織づくりの要諦といえます。そうすると企業としての“懐の深さ”が求められます。

なお、この共通言語に関しては、何か相談をされた時に「君はどうしたいの？」というような対応を全社的に心がけるなども、それに類することといえるでしょう。こうした言動の積み重ねが、その企業の組織風土や文化を作っていくことに繋がります。もう一つ、「人育て」において忘れてならないのが「経営者や管理職の有り様」です。前者に問われるのはトップとしての学ぶ姿勢です。私が常々、口にして言葉があります。「人育ては自分育て」と。トップ自らが経験等によりその大切さを知っているからこそ、本気度が増してくるというものです。その思いが強ければ強いほど、時間も含めた教育費が「費用ではなく投資」に変わります。そうした意味でリーダーは常に“心の熱い人”でなければなりません。加えて重要になるのが「経営者の代行」の役割を持つ後者、即ち、幹部や管理者の育成です。この人達は文字通り、先述した人生の方程式を構成する3つの要素のよき実践者でありたいものです。『学ぶこと』は『真似ぶこと』ともいわれ、“モデリング”が持つ怖さがそこにあります。マネジメントの父と称されている、かの有名なドラッカー博士はこんな言葉を残しています。「リーダーと普通の人たちとの距離は一定である」と。この言葉が持つ意味は極めて深いと思うのですが。

さて、これらに照らすとあなたの企業は、あるいは部下や後輩等を預けられているあなたはいかに。

北海道経済産業局からのお知らせです

北海道事業承継・引継ぎ支援センターのご案内

◎北海道事業承継・引継ぎ支援センター

北海道事業承継・引継ぎ
支援センター



事業承継の悩みを持つ中小企業経営者からの「親族内承継」「従業員・役員承継（MBO）」「第三者への譲渡（M&A）」相談、実行支援を行い、円滑な事業承継・引継ぎ支援を実施しています。

中小企業の親族内承継、MBO、M&A仲介業務の実務経験を十分に積んだ専門家が事業承継、M&Aをお考えの経営者の方々に課題の整理や悩みを安心して相談いただける場を無料で提供いたします。



【活用事例】

建設設計業

同社には後継者がいなかったため、当初、社長は廃業を考え、従業員の整理や取引先の縮小を進めていたところ、北海道事業承継・引継ぎ支援センターの存在を知り、第三者承継の相談のためセンターを訪問。第三者承継の手続きの進め方、ポイント及びメリット、相手先探しの方法等の説明を受けた結果、廃業ではなく第三者承継による会社存続を目指すことを決断。最終的に譲渡相手として決まったのは、同社取引先の会社で働いている建築士だった。株式譲渡契約を締結し第三者承継を完了させた。

対象者	中小企業・小規模事業者 等
費用	原則無料
問合せ先	<p>以下の問合わせ先に、電話等でご連絡下さい。</p> <p>○北海道事業承継・引継ぎ支援センター（平日 9：00～17：00） 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター 6階 TEL／011-222-3111 FAX／011-222-3811</p> <p>ご相談フォーム： https://www.hokkaido-jigyoshokei.go.jp/consultation/</p> <p>※基本的にセンターへお越しただいでのご相談となりますが、遠隔地の場合は全道各地への訪問相談、オンライン相談、エリア担当者窓口においてご相談が可能ですのでお気軽にご相談ください。</p>

【北海道経済産業局 窓口】

産業部 中小企業課 TEL：011-709-2311（内線2562）

E-mail：bzl-hokkaido-chusho@meti.go.jp

7月の道内景況 情報連絡員レポート

夏休みの観光客で賑わう一方、多業種で人手不足は深刻化

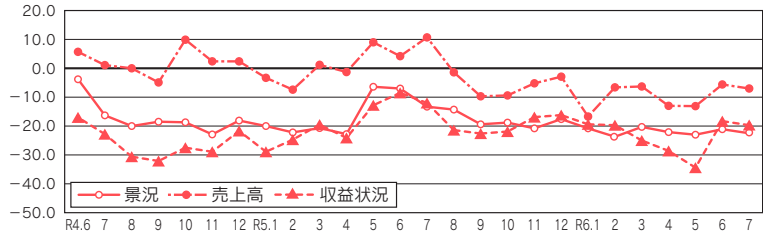
概況

前年同月の比較では、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが低下している。

6月から7月の推移では、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが低下した。

情報連絡員によると、製造業では、需要の低迷が続いているほか、受注の波が大きいといった報告が寄せられた。原材料や燃料の高騰によるコスト増加の負担が大きく、企業経営が厳しいとの声が寄せられている。非製造業では、観光シーズンに入り、国内外問わず多くの観光客で賑わっているが、地元客が減少しているとの報告があった。人手不足による減収のほか、特に運送業ではドライバー確保に苦慮しているとの声も多く寄せられた。

主要 DI の推移



景況天気図(前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業		
	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比
業界の景況	☔	☔	△1.4	☔	☔	0.0	☔	☔	△2.0
売上高	☔	☔	△1.4	☔	☔	△4.3	☔	☔	0.0
収益状況	☔	☔	△1.4	☔	☔	△4.0	☔	☔	0.0

(凡例) 30以上 ☀️ 10~29 ☁️ 9~10 ☁️ 11~29 ☔ 30以下 ☔

	全業種			製造業			非製造業		
	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比
販売価格	☀️	☔	△7.0	☔	☔	△13.0	☀️	☀️	△4.2
取引条件	☔	☔	△1.4	☔	☔	0.0	☔	☔	△2.1
資金繰り	☔	☔	2.8	☔	☔	0.0	☔	☔	4.2
雇用人員	☔	☔	1.5	☔	☔	8.7	☔	☔	△2.1

天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気は表示は凡例のとおりです。

製造業

食料品

- 味噌出荷量(道内)：単月(令和6年6月) 前年対比 79.0%
累計(令和6年1月~6月) 前年対比 91.0%
- 醤油出荷量(道内)：単月(令和6年6月) 前年対比 92.6%
累計(令和6年1月~6月) 前年対比 94.5%
- 味噌出荷量(全国)：累計(令和6年1月~5月) 前年対比 97.4%
- 醤油出荷量(全国)：累計(令和6年1月~5月) 前年対比 99.9%
- 令和6年7月の道内単月の出荷量は、前年対比、味噌は大幅減。醤油も悪い。
- 令和6年1月~6月の道内累計出荷量は、味噌・醤油共に悪い状態が続いている。全国平均と比較しても数字が悪い。
- 味噌の原料である国産米、外国産米の価格も相変わらず高い。外国産大豆の価格も高止まりである。
- 運賃上昇の影響もあり、副原材料の購入価格も値上げの要請が続いている。(全道)
- 今期も原料高となりそう。(道南)

木材・木製品

- 7月期のトドマツ原木の工場への入荷は、前月期同様落ち着いている。市況については、在庫が不足している状況にはなく、弱保合で推移している。また、国有林材のトドマツ一般材については、オホーツク、道央圏、道北では複数の応札があり、活発な動きが出てきている一方で、道南圏については、不落が続く出口が見えない。特に道南スギについては全く動きがなく、供給過多となっている。
- 原材料については、FITの影響から安定かつ高値安定で推移していたが、この4月以降価格が下がり、7月については昨年並みの価格に近づいている。7月期のカラマツ原木については、ここに来て供給過多で、合板業界がかなり苦しんでおり、しばらくはこのような業況が続くものと思われる。
- トドマツ製材市況は、先月に引き続き景気後退等の影響により、新規住宅需要が前月に比べ減少していることから、受注も減少している。産業資材も減少傾向で推移している。価格は弱気配~保合の状況にあり、カラマツミナについても、減少傾向で推移している。また、市況はカラマツ、エソ・トドマツは弱含みが見込まれる。紙原料は不足気味で、原材料価格が上昇しており、原料の取り合いが全道的に見られている状況であるが、国内チップ買取価格の上乗せはなく、希望価格にはほど遠い状況が続いている。木質バイオマス原料については、順調に集荷されており、価格も高止まりの傾向から、下がり気味で推移している。(全道)
- 前月は昨年同月比で増加に転じたものの、7月は再び減少となった。
- 8月も夏休みがあることから荷動きは更に停滞すると思われ、上半期内での需要回復は見込めない。(十勝)

窯業・土石製品

- 7月の生コン出荷量はおよそ 337 千 m³。(前年同月比 105.1%)

- 地域別には、前年同月を上回った分会は 27 分会中、11 分会で前年と同数。前年同月と比較して、増加したのは道南、小樽、苫小牧など。一方、減少したのは札幌、宗谷、北東十勝などであった。(全道)
- 釧路地域では、公共事業の減少傾向が続いていることから、砂・砂利の在庫は大幅に増加している。
- 販売価格はある程度上昇しているが、売上減や人件費、運賃などのコスト増により、特に砂利採取に特化している企業の経営は非常に厳しい。(全道)
- 7月生コン出荷数量、前年同月対比 51.22%、4-7月累計実績 44.21%で低下している。(室蘭)

一般機器

- 相変わらず動きが良くない。
- 最低賃金を 50 円上げるためには、中小企業の価格転嫁対策と厚い補助金事業対策などをすぐの実施してほしい。エネルギーコストも足かせとなっていることから、電気料金の補助などは、年度末まで実施してもらいたい。(札幌)
- インバウンド観光客数等は増えている。
- 問い合わせ、受注については波が大きい。7月は少なかった。
- 天候が不安定で、現場作業が進まず、今後は農作物の生育に不安がある。(全道)

その他

- 相変わらず需要は低迷している。観光客も個人消費が多く、お土産等への出費は少なめである。
- 賃金や輸送費を将来への投資として値上げしたいのはやまやまだが、相変わらず足並みが揃わない。このままだと供給責任が取れない状況も考えられる。
- 9月以降原紙の値上げがささやかれている。
- 今後人手不足が進むと、北海道は益々原材料をコンテナで出荷するだけになる可能性が高いので、円安対策と人手不足対策と国民の気持ち晴れるような恒久対策を早急に実施してもらいたい。(全道)
- 新聞購読者の減少が止まらず、折り込みチラシ印刷業界も厳しい経営環境となっている。(札幌)
- 造船業界の業況
造船所各社、深刻化する人手不足への対応として工場見学や進水式見学会などを通じて将来の動き手発掘に繋がる PR を行っている。また、他産業との人の奪い合いが加速し、人手不足がさらに深刻化している。
- 組合員の業況
平日残業、土曜日日返上で作業が続いている。(室蘭)

非製造業

卸売業

- 総合スーパー道内撤退の影響もあり、一般消費材は売上を落としている。
- オフィス機器や空調機器は、引き続き製品納入の遅れや現場の人繰りの問題で減収傾向。

- ・販売価格は上昇傾向が続いていたが、落ち着きを見せている。
- ・組合施設の貸会議室・展示室の需要は旺盛で、展示会やセミナーの開催が増加している。(札幌)
- 令和6年7月期の当組合買付高は仲卸、荷受1,784,807千円(税抜)で、先月6月期実績1,654,787千円(税抜)より130,020千円ほど増加した。6月に引き続き7月のお中元の需要増が奏功したと思われる。ただ全国的な酷暑で生産品が品薄傾向であり、来月期以降の高騰に懸念がある。(道央)
- エアコン設備工事店の人手不足による施工遅延状況が続いている。(全道)

小売業

- 前年比較 物販 94.1% 金融 92.2%
- ・北海道の観光シーズン真っ只中、円安の影響で海外からの観光客が特に増えており、中心市街地の人通りをはじめ飲食店は賑わっているが、地元の人がお店に入れないこともある影響からか、飲食店の売上は79%と伸び悩んでいる。
- ・業種別では、旅行業が207%、設備関係が160%と好調で、各種補助金を誘引材料にリフォームの需要増加が伺える。一方、取扱額が多い衣料品が88%、食料品が93%と減少しており、全体では前年割れとなった。(旭川)
- 会議所が市内大型店とスーパーの6月の売上状況をまとめた。合計は前年同月比8.56%増。特に大型店は15.9%増と大幅に伸び、6月に閉店した総合スーパーの閉店セールが全体を押し上げたことと見ている。大型店は閉店した総合スーパーが56.2%増と大幅に伸び、その他の大型店もこの閉店セールにつられる形で前年同月比プラスとなった。部門別では衣料品が16.5%増、家庭用品が70.6%増。会議所は総合スーパーの閉店セールで、若者を中心に衣料品や調理器具などの家庭用品の購買が伸びたとしている。スーパーは5.9%増、特に食料品の青果類や肉などの売上が好調だった。会議所は昨今の物価高騰で購買のグレードを落としていた分回復傾向にあるほか、消費者の節約志向が高まったことで価格が安いプライベートブランドへのシフトが進んでいると見ている。(帯広)
- 7月27日(土)の特売日は、9時頃には平日のような客入りだった。地元客は「おたる潮まつり」の会場に近い当組合周辺の交通規制が始まる前に買い物済ませたようだ。
 - ・7月も観光客が多く、場内は食堂利用者と観光客で混み合っていたが、店側は気がついたら地元客が来ていないとの声もあった。(小樽)
- 人口減少や節約のためか、販売数量が落ちている。また、少しずつ仕入価格が上がってきているので、厳しい経営状況は変わらない。(稚内)
- 7月、売上は前年並みとの声が多かったものの、収益状況は業種にもよるが仕入コストの上昇から前年割れ、加えて先般のゼロ金利解除に伴いここへ来て銀行から借入金の利上げ要請を受けたという組合員店もあり、取引条件は悪化傾向である。そのような状況下、組合員店1店より組合員であることの利点を感じられないとの理由から脱退の申し出があった。一昨年のクレジット事業廃止から共同宣伝等も無くなり、共同事業が大幅に減ったことが要因と思われる、当組合のような共同購買によるコスト削減等が行えない異業種組合の今後の舵取りを模索している。
 - ・旅行業は、秋の旅行シーズンに向けた相談や問い合わせが増えてきているが、オーバーツーリズムの影響から宿泊費が予算に合わず見送るケースが多いものの、取扱高は旅行代金の高騰から前年をクリアしている。携帯電話販売業については、付随する各種サービスや商材の丁寧な説明に注力し、本体以外での利益確保を実践中。保険業は、既契約の見直し提案を積極的に実施し、成約をいただいている。(釧路)
- 東町の弥生地区に大型スーパーがオープンし、食料品が安く、好評。また、秋には本輪西にも同店がオープンするので、当組合にとって大きな打撃となる。(室蘭)
- 今月から夏休みに入り、引き続きアニメ映画「名探偵コナン」の影響は大きく、国内外問わず多くの観光客で連日賑わっている。そんな中、当連合会においては、函館朝市一店逸品ブランド「セレクト朝市」の引き合いが少しずつ増えてきており、函館市ふるさと納税返礼品の他、企業の福利厚生や株主優待など順調に販路が広がっている。今月からは新たに航空会社の公式産直ECショップからも申しかけ、地域の特産品として、3,000万人以上のマイレージ会員様へアクセス出来る事となり、新たな販路開拓に期待している。(函館)
- 7月はおやすみ観光のお客が増え、お土産店、ホテルの売上が伸びてきた。飲食店、魚小売業は売上の商品価格も上がって、売上は伸び悩んでいる。今年も鮭、サンマ等の入荷が少なくなる模様。夏の生イカもまったく入荷のない状況が続いている。(道央)
- 7月は和商の日とクルーズ船が重なり、市民と外国人とで賑わった。和商の日には、市民サークルや和商市場に無い和菓子やケーキ販売の催事も出店し、賑わいを見せている。夏休みで個人観光客も増え、ツアーや修学旅行など団体客も伸びてきている。市民向けのスタンブラーやマル得福袋も好調である。(釧路)
- エアコンの売り上げが好調で、全体を押し上げている。しかし、AV商品はオリンピック需要を期待したが、前年96~97%ぐらいで推移している。(全道)
- 売上高 2,570万円 前年比 100.69%
利用組合員の業況に大きな変動はない。(札幌)
- 天候不順によりアスパラの生育が悪く期待した売り上げが伸びず、それに伴う資材の売り上げ目標も達しなかった。(旭川)
- 7月共通駐車券の利用は、前年同月比144.1%。買物共通バス券は、前年同月比60.9%。共通駐車券の利用は、前年比超え。
 - ・中心部のビルでは、航空工事、商店街では、夏まつりイベントが始まる。(帯広)

サービス業

- 当年度4月からの累計発注業務量は、昨年度に比べて増えており、売上も増加している。しかしながら、この増加分は、ほぼ人件費・資材・消耗品等の経費に回すことになり、将来に向けての積極的な設備投資ができない状況が続いているが、中長期的には業界全体が成長し

ていくのではとの意見も出てきている。

- ・近年の高気温、豪雨などによる現場作業環境の悪化が目立つようになってきたため、現在、政府の「熱中症予防強化キャンペーン」に従い、業界を挙げて、現場作業時の熱中症予防行動の呼びかけの実施や、労働安全衛生に関わる法改正や義務化に合わせて、会員企業に周知すべく広報活動も行っている。(全道)
- 依然として大きな状況の変化はない。営業努力で持ちこたえた。(全道)
- 道内には約880社のIT企業があるが、その約70%を中小IT企業(従業員規模50人以下)が占めている。バブル期に独立開業したIT企業が多く、経営者の高齢化が進んで、後継者問題を含めた事業承継が大きな経営課題となっている中で、最近、首都圏の大手システム開発企業がM&Aによる道内の優良中堅システム開発会社を企業買収した。システム開発に伴うIT業界の案件受注構造は委託、再委託を繰り返す多重下請け構造のため、案件単価への価格転嫁がなかなか進まず、中下流に位置する道内中小IT企業は十分な対価を得られていなかった。今後、AIの普及で開発業務が確実に変化することや、このままでは既存人材の高度スキル習得も難しいことに加えて、人手不足を解消する採用の厳しさや人材の離職に頭を悩ませている今こそ、増収基調を維持しながら大手システム開発企業の傘下に入ることがベストではないかとの判断が優先した。今後、道内中小IT企業にとっては企業存続の切り札として同様の選択をする試金石となるのではないかと注目されている。(全道)
- インバウンドの増加、道内・道外客の減少。いずれも前年の実績には届いていない。(十勝)

建設業

- 原材料費の増加は落ち着きの兆しも何われるが、今後の推移には注視する必要がある。
 - ・人件費の増加は続いており、収益への影響が生じているほか、雇用手不足による事業への影響も出ており、新たな事業獲得が難しい状況にある。
 - ・4月からの働き方改革の対応に苦慮している。(札幌)
- 官庁工事は、第一四半期(4~7月)の大量発注時期を経過したが、懸念していた入札不調はそう多くは起きておらず、混乱もしていない。札幌市の学校のエアコン工事が、予定していた100校分の入札が行われ、僅かの不調はあったものの、電気工事、設備工事ともほぼ施工業者は決定した。札幌市の工務部局から教育委員会に「各学校にて施工時間や時期その他の要件を緩和」するよう通達しているが、各校の施工を予定通り円滑に行えるかが肝心なところ。「残業時間の上限規制」も遵守していなくてはならない。また、発注量が大幅に増加予定の防衛局発注工事は、電気と設備を分離しない「一括発注」や、多くの施設整備をまとめて発注するような大手企業有利の発注が増えており、地場工事会社にとっては取り組みづらい傾向が強まっている。
- 民間工事は、戸建住宅と分譲マンションが、建築費高騰の影響により、発注量が冷え込んでいる。また、電気通信分野で発注量が拡大してきた携帯電話基地局工事が、モバイル各社の様々な事情により今年度は発注が冷え込んでいる。一方で、大型再開発は予定通り進展し、円安によるインバウンド増加もあってホテル計画が目白押しで、半導体製造工場関連の千歳、恵庭、北広島への投資も堅調で、業界全体として「工事が多くて人材が不足」という傾向は変わらないが、ここに来て「工事があるところにはあるが、無いところは無い」という「二極化」が目立つようになってきた。
 - ・「働き方改革」について、官庁工事は「週休2日型」が本格導入され、今後更に進展することを期待する。民間現場は、ゼネコンによって「隔週で土曜日閉所」などを実施するケースも僅かではあるが出てきた。今後の一層の進展を期待するところだが、工事が多くて人材不足の状況下で、そうたやすく進展しないのでは、との懸念もある。
 - ・「販売価格」について、ある程度の価格転嫁は考慮されるようになってきたが、資材費、人件費、燃料費その他の価格高騰のスピードが早いため、収益はほとんど改善されていない。(全道)
- 【組合員の業況】
公共工事の発注については、9月入札の1件を残し受注が完了。各社とも民間工事(修繕等)の依頼に關し、公共工事との兼ね合いを含め対応には苦慮している。
- 【問題点】
組合各社とも新規雇用が進まず、仕事量を考えると厳しい状況が続いている。
社員の高齢化と技術承継が進まず、厳しい状況にある。
- 【地域の実情】
名寄市では、夏の最大のイベントである「てっし名寄まつり」が終了し、多くの市民が楽しんだ。
作況状況は、稲作・畑作とも順調に生育が進んでおり、出来秋に期待がもてそうな状況。(名寄)

運輸業

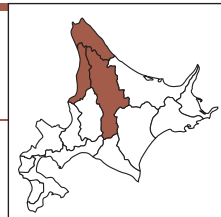
- 新鮮野菜、果物等の流通も増えたことで稼働は増えている。相変わらずの人手不足の様子でドライバーは常時募集されている。(小樽)
- 扱ひ品目、輸送形態により差がある。
 - ・小麦と夏野菜の収穫が順調で売上げが増加。運賃も徐々に上がってきている。
 - ・人件費や燃料をはじめ、外注費や車両代他価格も値上がりしているため、収支はあまりよくない。
 - ・どこもドライバー不足のためトラックが足りず、輸送の依頼が来るが応えきれない。(全道)
- 農産物について、野菜類は少雨の心配が出ていたが、今のところ順調に生育している。馬鈴薯も順調に生育しており、荷動きも活発化されると思う。一般カーゴについては、例年通りの荷動きになっている。
- ・高温が続いているため、飲料水を中心に物量が増加しているが、「2024問題」もありドライバーの確保に苦労している。(石狩)

支部だより



上川・宗谷支部(旭川市)

所管／上川・宗谷総合振興局・留萌振興局管内
駐在職員／外川事務所長・長谷川主事



「木に触れ、親しむ」をテーマに

第37回森林の市が開催されました!!



去る令和6年7月28日(日)、旭川地方木材協会主催(共催：旭川林産協同組合、旭川地方森林整備事業協同組合、旭川地方原木市協同組合連合会ほか関係機関・団体)の森林の市(もりのいち)が開催されました。

森林の市は、木に触れ遊びながら、環境問題を考え、木の優しさや温かさを実感し、木材の素晴らしさを体験し、学べる木のまち旭川ならではのイベントです。

様々な木育体験や展示、木製品の販売が行われており、会場はどこも大変賑わっていました。

「森林の市」丸太切り大会は、参加者が呼吸を合わせ、大きなノコで丸太を切っていく競技で、運動

会のような雰囲気もあり、白熱の戦いを繰り広げていました。

また、親子で木製品の製作を行うことができる親子トンカチ広場では、表彰の三つの賞を目指して製作を行う親子で一杯でした。最初は、トンカチやノコを使う子どもたちを見守っていたお父さんお母さんが、途中から製作に熱中してしまうなど、ほほえましい場面も多く見られました。完成した作品の表彰も行われ、親子の絆を深めることができるイベントでした。

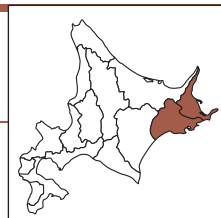
その他、VRによる伐採体験や、木のアクセサリづくり、高性能林業機械のデモンストレーションなど大人から子供まで学んで遊べるイベントでした。

来年の開催も非常に待ち遠しいです!!



釧根支部(釧路市)

所管／釧路総合振興局・根室振興局管内
駐在職員／竹内事務所長・青木主事



道東の味覚巡り～厚岸町編～

釧路総合振興局管内の厚岸町は海産物の他、農業(酪農)も盛んな町です。多くのグルメ情報の媒体では「牡蠣」・「アサリ」・「ウイスキー」などが紹介されていますが、今回は上記の3大名物を除いた、厚岸町のおすすめの「味覚」を独断で紹介します。

「夢風舎」

ふわふわのパンを使用したトーストやワッフル、数量限定のポテトグラタンがおすすめのカフェです。



取材時はランチタイムということもあり、ピザトーストセットをいただきました。

出来たてのトーストはもちろん、デザートのカルメを使用した旬のアイスクリーム、酸味が甘味・塩味に絶妙に合うハイビスカスティーと満足できる一皿でした。

また、場所が中心地から離れており、広大な牧草地を眺めながらいただけるので、日々の喧噪から逃れ、ゆったりとしたい方にも最適な場所だと感じました。

「あっけし極みるくあいす」

厚岸町の生乳を使用したアイスクリームです。

今回は「第75回あっけし桜・牡蠣まつり」で販売されていたもの

を実際に食してみました。「あっさりしつつも、コクがある」一品でした。

厚岸町は漁業という印象ですが農業にも強い地域ということを知ることが出来ました。皆様もぜひ厚岸町で色々な名産品を楽しんでみてください。



【夢風舎】 〒088-1137 厚岸郡厚岸町片無去 669 TEL：0153-57-2230
営業期間：11月30日(土)まで 営業時間：10：30～17：00まで(水曜日)
※11月は16時まで URL：https://city.hokkai.or.jp/~ohyagi/

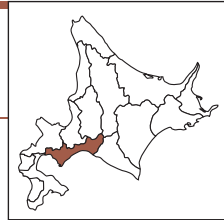
【JA 釧路太田】 <https://www.ja-kushirooota.or.jp/seihin/>





胆振支部(室蘭市)

所管/胆振総合振興局管内
駐在職員/若狭事務所長・水内主事



室蘭市中島町で「なかじまフェス2024」が開催されました!

7月26日(金)~28日(日)の3日間にわたり、むろらん港祭りの開催に合わせて、室蘭市中島町で「なかじまフェス2024」が開催されました。このイベントは本会会員の中島中央商店街振興組合、なかじま商店街振興組合、シャンシャン共和国商店街振興組合を含む中島商店会コンソーシアムの後援で開催されています。

今年は「化けるという言葉には人が殻を破るという意味もある。みんなで力を合わせて化けよう。」との思いを込め「みんなで化け愛たい」をテーマに行われました。会場は、お化けBARを展開しているお元気広場を始めとして、らんらん橋やアイラン



ド通り、らんどルパーク向陽、中島公園野球場など中島地区を最大限に活用して様々

な出店やイベントが行われ、中でも空きテナントを活用し大黒島の灯台をイメージしたお化け屋敷が大人気でした。また、お元気広場では夜になると有志の皆様が牛乳パックで作ったお化け風ランタンが灯されるなど、魅力的な空間となっていました。

開催期間を振り返り、陣頭指揮をとった実行委員長の庭山貴行氏は「今年も全員一丸となって無事イベントを終了することが出来ました。今後もイベントを積極的に開催して中島地区と室蘭市全体を盛り上げていきたいです。」と話しています。

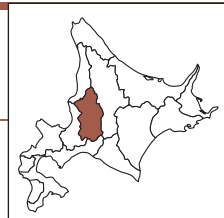
中島地区をはじめ、室蘭市では様々なイベントを開催しています。訪れる際は皆様ぜひお立ち寄りください。

Instagramはこちら



空知支部(岩見沢市)

所管/空知総合振興局管内
担当/連携支援部 田口課長



『第1弾の炭鉄港カードを特別バージョンで復刻』

皆さんは、「炭鉄港」という言葉を聞いたことがありますか?

以前、2022年1月号でも紹介いたしましたが、炭鉄港とは、「空知の炭鉱、室蘭の鉄鋼、小樽の港湾、それらをつなぐ鉄道を舞台に繰り広げられた産業革命の物語」であり、これらの関連する産業遺産が、令和元年5月20日、文化庁より日本遺産に認定されました。

特に、空知の炭鉱発展の歴史は、小樽・室蘭が発展するのに欠かせない役割を果たしており、1879年(明治12年)に現在の三笠市に幌内炭鉱ができたのを皮切りに、赤平、歌志内、夕張、上砂川、芦別と空知管内に次々と炭鉱が置かれ、国内でも大量の石炭を掘り出す産炭地となりました。

炭鉄港カードは、炭鉄港推進協議会の作成した、日本遺産「炭鉄港」のストーリーを構成する文化財等を紹介するもので、令和6年実施の第4弾は、10月31

日(木)まで道内14市町の関連施設で配布されています。

今回の第4弾は、炭鉄港の日本遺産認定5周年を記念し、好評で早期に配布終了となった第1弾カード全23種類を特別バージョンで復刻、また条件をクリアした方のみ、特別仕様のホログラムカード4種も配付されます。

さらには、期間内に復刻版の全23種のカードを集めて応募すると「コンプリートカード」を応募者全員にプレゼントされるほか、抽選で10名に「炭鉄港関連グッズ」のプレゼントもあります。

カードを集めながら14市町を巡り、炭鉄港の歴史に触れてみては、いかがでしょうか!!



カードの配付状況、応募方法などの詳細についてはこちら



中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
概要は、旭川校のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧頂けます)



No. 22 次世代トップリーダー研修

札幌開催

後継者・経営幹部のための経営力強化研修

9月25日(水)～27日(金)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



後継者や経営幹部が環境変化に適応する経営のあり方や求められる役割・心構えについて学び、今後の組織の成長シナリオや自身の行動目標を検討します。

No. 23 人事・労務管理の基本と実務

札幌開催

基礎から学ぶ労務管理とトラブル対応策

10月1日(火)～3日(木)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



労務管理の基本と法律改正のポイントを学びます。また、トラブル事例等から企業が備えるべき労務管理を学び、自社の労務管理の点検に取り組みます。

No. 24 5S 基礎講座

5Sを現場で定着・継続させるポイント

10月3日(木)・4日(金)

11月12日(火)・13日(水)

受講料：39,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



5Sと見える化を実現する手順を学び、インターバルを活用して実際に5S活動に取り組み、自社・自部門の現場改善と改善活動定着手法を身につけます。

No. 25 管理者のセルフマネジメント術

札幌開催

悩める管理者必見！

上司としてのセルフマネジメント術を学ぶ

10月8日(火)～9日(水)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



部門の業績、部門の働きやすさを実現するために、業務的側面と心理的側面の両面からセルフマネジメントの手法をマスターし、自身の改善計画を策定します。

No. 26 人材採用・定着の進め方

期待する人材を採用・定着させる！
人材採用と定着の勘所

10月9日(水)～11日(金)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



中小企業を取り巻く雇用環境の変化を踏まえ、自社の求める人材像の変革の必要性を確認し、明確化した上で、自社の人材採用・定着プランを検討します。

No. 27 営業計画策定講座

札幌開催

マーケティングの視点で考える
営業マネジメントの実践法

10月10日(木)・11日(金)

11月25日(月)・26日(火)

受講料：36,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



マーケティングの基本と営業戦略・営業計画の立て方を理解し、インターバルを活用して営業計画の立案に取り組み、組織的な営業活動の進め方を学びます。

講座内容詳細は 初めてのの方は

資料請求や講座内容についてお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校 旭川校



安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします



経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けると貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

令和5年9月から
オンライン
手続き
スタート

制度の詳細な内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。
ご要望の多い一部の手続きについてオンライン手続きが出来ます。





商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

札幌支店	〒060-0002 札幌市中央区北二条西 3-1-20	TEL : 011-241-7231
函館支店	〒040-0001 函館市五稜郭町 33-1	TEL : 0138-35-5022
帯広支店	〒080-0013 帯広市西三条南 9-23	TEL : 0155-23-3185
旭川支店	〒070-0035 旭川市五条通 9-1703-81	TEL : 0166-26-2181
釧路営業所	〒085-0847 釧路市大町 1-1-1	TEL : 0154-42-0671

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



人を思う。未来を思う。

商工中金

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>

発行日 / 2024年9月1日(毎月1日発行)

*この機関誌は、誰もが読みやすいユニバーサルデザインフォントと環境にやさしい植物油インキを使用しています。

